

令和8年自転車指導啓発重点地区・路線

1 署別選定数

	青森	八戸	弘前	五所川原	黒石	十和田	三沢	むつ	野辺地	つがる	三戸
地区	2	2	1	1	1					1	1
路線	1	2	2		1	2	1	1	1		1
	鱒ヶ沢	七戸	青森南	外ヶ浜	五戸	大間	合計				
地区	1	1	1	1		1	14				
路線					1	2	15				

2 選定状況

警察署	地区・路線	地区又は路線の名称	路線区間	延長距離(m) <概数>	選定理由
青森	路線	国道4号	消防本部前交差点～国道合浦公園入口交差点	3,700	通勤、通学などによる自転車の通行量が多い。自動車、歩行者等の交通量も多く、交通事故発生が懸念される。
"	地区	青森市東大野・青葉周辺地区	～		大型商業施設、生活関連施設が集中する地区であるとともに、学校も複数あり、自転車の通行量も非常に多い。自転車事故も多い。
"	地区	青森市奥野・筒井周辺地区	～		駅や学校があり、通勤、通学などによる自転車、歩行者等の通行量が多い上、交通事故も多い。
八戸	地区	八戸市沼館・城下地区	～		生活関連道路であり、自転車等の交通量が多く、自転車事故が多発している。
"	地区	八戸市湊高台・湊町地区	～		道路幅員が狭い生活関連道路であり、通勤、通学の自転車利用者が多く通行し、自転車事故が多発している。
"	路線	国道45号	類家一丁目交差点～類家五丁目交差点	1,000	交通量が多く、付近に商業施設、学校があり、通勤、通学などの自転車利用者が多く、自転車事故が多発している。
"	路線	主要地方道八戸環状線	四本松交差点～ 田向交差点	3,500	大規模病院、商業施設が密集し、自転車利用者等の交通量が多く、自転車事故が増加傾向にある。
弘前	路線	県道石川土手町線	弘前市大字富田三丁目7～弘前市大字松原西一丁目2-1	2,000	学生の通学路であり、朝夕の自転車の通行量が市内で最も多い路線である。付近住民からの悪質・危険自転車の取締り要望がある。
"	路線	県道石川百田線	弘前市土手町131～弘前市富田町8-3	1,200	弘前駅周辺の交通量の多い路線であり、通勤・通学の自転車の通行量が多い。また、付近住民からの悪質・危険自転車の取締り要望がある。
"	地区	JR弘前駅及び弘南鉄道弘前東高校前駅周辺地域	～		JR弘前駅及び弘南鉄道弘前東高校前駅を利用する通勤、通学の自転車利用者や歩行者の通行量が多い。
五所川原	地区	エルムの街の周辺地区	～		車両の交通量が多く、エルムの街を利用する自転車利用者も多いことから、交通事故の発生が懸念される。
黒石	路線	主要地方道大鰐浪岡線	緑ヶ丘交差点～篠村交差点	4,000	生活関連経路であり、高齢歩行者も多く、その安全を確保する必要がある。
"	地区	黒石駅前地区			黒石駅周辺には郵便局やスーパー、スポーツ複合施設などがあるため、学生、高齢者を問わず自転車利用者が多く、交通事故の発生が懸念される。
十和田	路線	市道（官庁街通り・大学通り）	JA十和田おいらせ本店～北里大学	3,400	通勤、通学などの自転車利用者が多く、自転車事故が発生している。十和田市の中心地を東西に走る路線であり、車両及び歩行者の往来も多いため、交通事故の発生が懸念される。
"	路線	主要地方道三沢十和田線	元町東交差点～北里大学北側交差点	1,500	病院や市役所のほか、学校も複数あり、自転車利用者が多く、自転車事故も発生しているため、安全を確保する必要がある。
三沢	路線	市道（通称五中通り）	ココス三沢南町店前交差点～青い森鉄道三沢駅	1,500	自転車通学の中生が多く、悪質・危険な自転車の取締り要望があるほか、商業施設の多い区間もあり、交通事故の発生が懸念される。
むつ	路線	県道海老川新町線	JR下北駅～田名部高校南東側交差点	1,700	朝夕の時間帯、学生及び高齢者の自転車利用者の通行量が多く、交通事故の発生が懸念されるため。
野辺地	路線	国道279号	新町通交差点～鳴沢交差点	1,300	付近に駅があり、通勤・通学などによる自転車の通行量が多い。令和7年に自転車事故が発生している。
つがる	地区	柏稲盛幾世・上古川八重崎地区			大型ショッピングモールや飲食店、パチンコ店等が点在しており、車両や自転車の交通量が多く、交通事故の発生が懸念されるため
三戸	路線	県道三戸南部線	国道104号合流部～三戸バイパス南部町交差点	5700m	三戸町の中心商店街を通る道路で、日中は自転車利用者が多く通行するほか、歩道の無い部分も多く、自転車と歩行者の衝突事故が懸念されるため。
三戸	地区	名川地区の一部（上名久井、下名久井、平森越、虎渡、高瀬）			駅や学校、官公署が集中し、通勤・通学時間帯における自転車利用者が多いほか、住宅街には生活道路も多く、高齢者の自転車利用者も多い。

鱈ヶ沢	地区	J R鱈ヶ沢駅周辺 (鱈ヶ沢町大字舞戸町地区)			駅周辺であるほか、国道101号沿いにスーパーなどの商業施設や病院が集中する地区であり、車両の通行が多く、自転車利用者も多いため。
七戸	地区	七戸町字七戸・館野地区周辺			旧来の市街地区で、商店・病院・学校が存在し、通勤、通学などによる自転車利用者、歩行者が多いため、交通事故の発生が懸念される。
青森南	地区	浪岡駅周辺地区			車両の交通量が多く、浪岡駅を利用する自転車利用者も多いことから、交通事故の発生が懸念される。
外ヶ浜	地区	蟹田駅・外ヶ浜中央病院周辺			周辺に学校・駅・病院・スーパーマーケットなどがあり、通勤、通学などの自転車の通行量も多いことから交通事故の発生が懸念されるため。
五戸	路線	県道五戸六戸線、町道	三浦時計店前交差点 ~ 正場沢交差点	1,200m	商業施設や公共交通機関が集中した地区であり、学校の通学路でもある。通勤、通学などの自転車利用者だけでなく、歩行者等の交通量も多く、交通事故の発生が懸念される。
大間	地区	大間町大間地区			人口密集地であり、学校や生活関連施設も集中しており、自転車利用者も多く、自転車事故の発生が懸念される。
大間	路線	国道279号	北通り総合文化センター前 ~ 大間町役場前交差点	2,300	自転車利用者が多く、また、幹線道路で自動車の通行量も多く速度も速いため、自転車事故の発生が懸念される。また、高齢者の通行も多い。
大間	路線	国道338号	大間町役場前交差点 ~ 赤石橋	6,500	自転車利用者が多く、また、幹線道路で車両通行量が多いが、一部復員が狭い地域があり自転車事故の発生が懸念される。また、高齢者の通行も多い。